

総合地球環境学研究所 地球人間システムの共創プログラム
公開シンポジウム (2023.6.9ver)

「社会正義と地球環境 -包摂的な未来社会に向けて-」

日時：2023年9月25日（月）

場所：総合地球環境学研究所（オンライン併用予定）

目的

人間活動による地球環境への影響が加速した人新世の開始から半世紀以上が経ち、様々な地球規模課題は、複合的に連鎖する複雑な地球環境問題となっている。産業革命後の工業化や緑の革命、都市化や情報化社会など、グローバル化の社会変容における均質な価値観の急激な浸透と格差の拡大は、この地球環境問題をさらに深刻化している。そしてこれら人新世に至る過程では、植民地化による資源の略奪や、先住民地における文化の蹂躪など、グローバルな社会課題と地球環境問題における人間文化の規範の問題がある。その中で先のCOP27においては、グローバルノースからグローバルサウスへの補償の枠組みが開始された。これらの動きは、衡平で包摂的な社会を目指す上で、気候正義を含めた社会正義が問われていると言え、弱者や取り残されている関係者との未来社会の共創が必要不可欠であることを示している。本シンポジウムでは、人新世において生じている様々な社会不正義と地球環境問題との関係を議論する。

10:00-10:05 挨拶： 山極壽一（総合地球環境学研究所）

10:05-10:15 趣旨説明： 谷口真人（総合地球環境学研究所）（10分）

人新世における社会正義と地球環境

10:15-11:00 加藤博文（北海道大学）（発表30分+質疑15分）

先住民地における地球環境問題と社会正義

11:00-11:45 福永真弓（東京大学）（発表30分+質疑15分）

修復的環境正義と環境ガバナンス

11:45-12:30 笹岡正俊（北海道大学）（発表30分+質疑15分）

グローバルサウスの環境・資源問題と社会的公正

—被害はなぜ、またいかにして不可視化されるのか

昼食休憩 12:30-13:30

13:30-14:15 飯山みゆき(国際農林水産業研究センター)（発表30分+質疑15分）

緑の革命と社会正義

14:15-15:00 宇佐美 誠（京都大学）（発表30分+質疑15分）

包摂的な気候正義へ

15:00-15:45 笹岡愛美（横浜国立大学）（発表30分+質疑15分）

E L S I と地球環境

15:45-16:00 休憩（15分）

16:00-16:10 コメンテーター：池谷和信（国立民俗学博物館）（10分）

16:10-17:25 討論

17:25-17:30 挨拶